

令和6年12月6日

『「Kansai XR EXPO」XR×社会課題×万博 -近未来技術が導くwell-being-』を開催します！

近畿経済産業局は、NTT 西日本 QUINTBRIDGE、日本弁理士会と連携し、『「Kansai XR EXPO」XR×社会課題×万博-近未来技術が導くwell-being-』を開催します。

XR(※1)をはじめとする未来技術を活用した社会課題解決に取り組んでいる方々によるパネルディスカッションや、それを支えるXR事業者の展示会などを実施し、XR技術がwell-being(ウェルビーイング)に向けて社会を変えていく様子に触れることで、XRを活用した社会課題解決のプレイヤーを増やすことを目指します。

(※1)XR：AR(拡張現実)、VR(仮想現実)、MR(複合現実)といった先端技術の総称。



2025年
1月23日(土)
▶開 始: 13:45
▶開催時間: 14:00~18:00

QUINTBRIDGE
クイントブリッジ
大阪市都島区東野田町4丁目15-82

経済産業省
近畿経済産業局

1. 開催の背景

大阪・関西万博では、オンライン空間上に「バーチャル万博」が構築され、XR 技術を活用した取組が予定されています。しかしながら、XR などのデジタル技術を駆使した仮想空間や現実世界を拡張した世界は、未来を感じさせる一方、実生活への適用がイメージしづらく、リアルを生きる私たちにとって自分事にしにくい面もあるのではないのでしょうか。

今回は、それらの未来技術を活用して、地方創生、教育、働き方改革、障がい者支援などの社会課題解決に取り組まれている方々を迎えたパネルディスカッションやトークセッション、来場者が体験できる展示会や出展者によるプレゼンテーションを通じてその技術や取組を紹介します。

大阪・関西万博の描く「未来社会」を見据えて、「自分たちが生きる現実をよりよいものにwell-being(ウェルビーイング)」の実現に向け、XR 技術が今後社会でどのように活かされていくのかをともに考えるイベントです。

2. イベント・セミナー概要 ※詳細はチラシ参照

- 日時:令和7年1月23日(木曜日)14:00~18:00(開場 13:45)

<同時開催>

関西越境人材×XR企業ピッチイベント 18:30~20:45 (別記★)

- 場所:QUINTBRIDGE(クイントブリッジ)

(大阪市都島区東野田町4丁目15番82号)

- 主催:近畿経済産業局
- 共催:NTT西日本 QUINTBRIDGE、日本弁理士会
- 詳細・申込み先:

https://www.kansai.meti.go.jp/3-2sashitsu/vr/20250123_Kansai_XR_EXPO.html

- 主なプログラム概要

(1)パネルディスカッション【60分】

「XR×社会課題×万博-近未来技術が導く well-being-」をテーマに各領域で活躍するキーパーソンたちがディスカッションを行います。

【登壇者】

- ・<ファシリテーター>新潟県三条市 副市長/元経済産業省コンテンツ産業課 課長補佐 上田 泰成 氏
- ・iPresence 株式会社 代表取締役社長 クリストファーズ クリスフランシス 氏
- ・株式会社 steAm 代表取締役 中島 さち子 氏
- ・株式会社パソナグループ 常務執行役員 CBO 松村 卓司 氏
- ・日本弁理士会 2025 大阪・関西万博対応委員会 委員長/弁理士法人あい特許事務所 代表パートナー・弁理士 京村 順二 氏

(2)トークセッション

概要:XR や IT を活用して社会課題に取り組んでいるプレイヤーによる事例発表。

トークセッション①「バーチャルわかものハローワーク」について

- ・大阪労働局 職業安定部 職業安定課 職業紹介第2係長 中野 耕介 氏
- ・大阪わかものハローワーク 室長 富永 広知 氏
- ・クラスター株式会社/Cluster, Inc. エンタープライズ事業部 マネージャー 亀谷 拓史 氏



トークセッション②「高校探究教育の先に見える XR や AI」

○大阪府立淀商業高等学校 商業科 首席教諭 秋月 麻衣 氏

○香里ヌヴェール学院高等学校

・株式会社 TONOTOKERAI 代表取締役 社長/

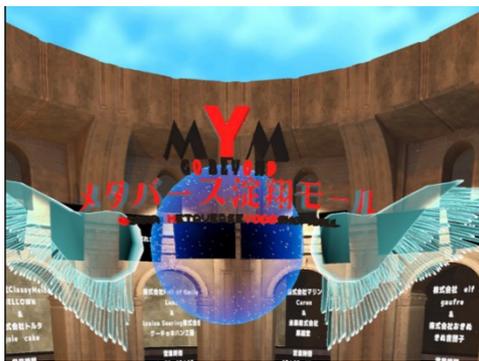
香里ヌヴェール学院高等学校 3 年生 里 穂乃花 氏

・株式会社 TONOTOKERAI 代表取締役 副社長/

香里ヌヴェール学院高等学校 3 年生 梶 愛咲香 氏

・株式会社 TONOTOKERAI 代表取締役 会長/

香里ヌヴェール学院高等学校 進路統括部長 堀川 浩二 氏



(3) 展示会・出展企業によるプレゼンテーション

社会課題を解決しうる XR をはじめとする未来技術を有する企業 12 社による出展とプレゼンテーションを実施します。ぜひ実際に体験してください。

株式会社アイエンター/ iPresence 株式会社/ MP-Strategy 合同会社/

株式会社栗本鐵工所【★】/株式会社クロスリアリティ/GONENGO LLC/

株式会社セカンドハート/株式会社 date/有限会社藤川樹脂/メガソフト株式会社/

株式会社 LearnMore/株式会社ワントゥーテン【★】

【★】は「関西越境人材×XR 企業ピッチイベント」の登壇企業

★別記<同時開催>「関西越境人材×XR 企業ピッチイベント」について

社内外のネットワークや様々な知識・ノウハウ、行動力をもち、関西で主に活動する大手企業の中堅を中心とする「越境人材」とXRに取り組む企業が交流・意見交換し、越境人材とのマッチングを通じて新たな取組や連携を生み出し、社会課題解決につながることを目的としたコミュニティイベントを開催します。

・主催：近畿経済産業局、NTT 西日本 QUINTBRIDGE

・登壇企業：

① 株式会社栗本鐵工所(大阪市)：水道管をはじめとするインフラ設備や、産業機械のメーカーである一方、未来へ向けた新しい技術の開発を目指し、五感の一つである「感触」を再現する技術の開発に取り組んでいる。

② 株式会社ワントゥーテン(京都市)：先端テクノロジーによる社会課題解決を

テーマに、最先端の AI 技術を駆使したサービス開発や、プロジェクションマッピング・XR を活用した数々のプロジェクトを日本国内及び世界各国で展開。

※ピッチイベントについてもぜひご取材をお願いいたします。

3. 今後の展開

今回のイベントを通じて、XR でリアルな生活をよくしていこうとしている熱意、過程に触れることで、それぞれが抱える課題解決のツールに XR を加えていただき、出展企業が課題解決のパートナーになることを期待します。

また、2025 年 10 月に日本弁理士会が大阪・関西万博における催事施設 EXPO メッセ内で開催する技術体験を活かしたビジネス／技術アイデアコンテストに協力し、XR 企業による万博参画を促進するとともに、万博における近畿の XR 企業の活躍を支援します。

長期的には、「XR がよりよい社会に寄与する」という万博での体験が XR の価値を高め、社会実装への機運を高め、近畿への投資を呼び込むという好循環を万博のレガシーとすることを目指します。

(参考)近年の近畿経済産業局の取組

- ・令和 5 年 12 月:XR コンテンツの制作に優れた技術と実績を有する企業 28 社について、各社の強み、得意分野、実績、作品事例等を掲載した「[近畿 XR コンテンツ制作企業集](#)」を作成。
- ・令和 6 年 4 月:社会課題や地域課題を保有する企業が XR コンテンツ制作企業とタッグを組み、試行錯誤しながらも解決に導こうとする取組を「[KIZASHI vol.25 XR を活用した社会課題解決](#)」として紹介。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局産業部サービス・コンテンツ産業室長 遠藤

担当者:玉巻、三小田

電話:06-6966-6053

Mail: bzl-kin-creative@meti.go.jp

